



光 和

光和小
携帯サイト

12月号
練馬区立光和小学校
令和4年11月30日



一年を振り返る

校長 矢島 直行

早いもので今年も残すところ1か月となりました。令和4年も感染症対策に努めながら様々な行事に取り組み、行事を通して子供たちは大きく成長しました。

先日行われました舞台発表会では、どの学年も心をつにして素晴らしいチームワークを見せました。子供たちが友達と協力し合う姿、調べたことを分かりやすく工夫しながら伝える姿、表情豊かに演技する姿を見ることができました。練習を通して成長する子供たちの可能性には改めて驚かされます。練習を支え励ましていただきました保護者の皆様に感謝を申し上げます。

11月18日(金)本校が2年間取り組んできました「コミュニティ・スクール」の研究発表会を練馬区生涯学習センターで行いました。

今、子供たちを取り巻く教育環境は大きく変化しています。コロナ禍で教育活動が制限されたり行事が中止、変更となったりと、これまで当たり前に行えていた学校生活が変わってきました。教育活動を支援する地域人材確保、ICT機器の利活用、その他複雑かつ多様な問題にも直面しています。このような課題を解決するためには、学校や家庭、地域がそれぞれ個々に対応するのではなく、一体になることが必要です。そこで、本校では昨年度から、「地域とともにある学校づくりを目指して」を研究主題に設定し、学校評議員を中心にコミュニティ・スクール導入委員会を立ち上げました。協議会では、「情報共有」「双方向の関係」を常に念頭に置き、お互いの立場から意見や考えを交わし、お互いが共通理解を図ることができるように努めてきました。学校と保護者や地域とが協働体制を構築することは、いかなる課題も解決することができるとともに、教育活動を充実させ子供たちを健やかに育むことにつながります。研究内容の詳細につきましては、先日配布しましたリーフレットをご覧ください。

さて、12月を迎えこの一年を振り返る時期となりました。今年の初めに掲げた目標を達成することができているでしょうか。学校でも令和4年度の教育活動を教職員が振り返る時期(学校評価)となります。本年度の教育活動や行事は子供たちにとってどうであったのかなど、成果と課題を振り返り、次年度の教育活動につなげていきます。

また、学校だけではなく、保護者、地域とコミュニティ・スクール導入委員の皆様、子供たちからの学校評価(アンケート)も生かし、学校と保護者、地域の皆様と連携しながら教育活動をさらに充実したものにしていきたいと考えています。

子供たちの教育活動をよりよくするために、保護者と地域の皆様の学校評価(アンケート)にご協力をお願いいたします。学校評価の集計結果につきましては、報告書及びホームページにて皆様にお知らせいたします。

師走とも言われています12月は、何かと慌ただしくなります。このようなときにこそ落ち着いて行動していきたいです。